

第2次伊那市生涯学習基本構想後期計画（案）に対する意見整理表（パブリックコメント結果）

○意見募集期間 1月9日（金）から1月22日（木）まで

○意見の総数 4件（1人）

御提出いただいた御意見は、趣旨を損なわないように要約し、市の考え方をお示しします。

No.	項目	御意見の概要	考え方及び対応
1	全体	・年号の記載について S,H,Rが昭和,平成,令和を表記していることはわかるが、広く認知されているわけではない。こうした正式の文書では、昭和,平成,令和と表記すべきではないか。	文章中では昭和,平成,令和と表記しておりますが、表やグラフ中では文字数が限られ、漢字で表記することで見づらくなってしまうことからS,H,Rと省略して表記しています。なお、市の他の計画等でも同様の理由から、表やグラフ中では省略して表記しています。
2	(6) 高校再編と新しいまちづくり	・学校名の表記（7ページ） 伊那北高校は、正式には長野県伊那北高等学校。 以下、伊那弥生ヶ丘高校、上伊那農業高校も同様。 ただし、長野県は省略してよいと思う。	高校再編と新しいまちづくり（P.7）でそれぞれ、「伊那北高等学校」、「弥生ヶ丘高等学校」、「上伊那農業高等学校」として御意見を反映します。
3	4 第2次基本構想前期計画の検証	・第2次基本構想前期計画の検証 全く検証の内容が理解できない。第2次伊那市生涯学習基本構想の17ページ体系図を基にしていると思われるが、何がどれだけ達成されたのか、されなかったのか、解説、表、グラフからは読み取れない。	第2次基本構想前期計画の検証（P.14）を1ページ拡充し、「施策大綱ごとの達成状況評価A（80%以上）の事業数の割合（令和6年度）」及び「重点項目12項目ごとの達成状況評価A（80%以上）の事業数の割合（令和6年度）」を示した表を追加し、御意見を反映します。

No.	項目	御意見の概要	考え方及び対応
4	全体	<p>・基本施策等（17ページ以降）</p> <p>（1）参加者数、開催数で評価することも必要であろうが、施策の内容に もっと具体性を持たせたほうがよくな いか。</p> <p>（2）数値の表記 %の表記 50%、50.0%、50.00% 使用がある。統一する。</p>	<p>（1）について</p> <p>基本施策等（P.17以降）では、基本計画（項目）ごとに重要業績評価指標（KPI）を設定しており、参加者数や開催数で評価するものが多数あります。また、具体的な施策の内容は、施策の方向で記載しています。</p> <p>（2）について</p> <p>数値（%）の表記については、50.0%のように小数点第一位までの表記に統一し、御意見を反映します。</p>